NUMBER｜推薦番号

凛としてそびえ立つ岡崎城天守閣

85

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

秋分の日、笠雲あかね色に染まる時がよい。蒲郡に生まれ、東京、大阪に移住、城の見える母の実家近くに永住をと思い、宇頭を始めに、矢作、福岡、上地と住み、我が街「三河武士」のふるさとに蘇る。東海道きっての名城、岡崎市のシンボル、家康公ゆかりの史跡も多く、桜、藤、つつじが周辺を彩り、親しみながら偉人の足跡が偲(しの)ばれる。城の周辺は昔の町並みを残し、モデルコースとして観光案内の充実を計り、大切に末永く伝えたい。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：竹内 良一
居　住　地：上地一丁目
撮影場所：康生町
撮影日時：平成27年8月23日午後4時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

岡　崎　百　景　-私とまちの100のドラマ-

NUMBER｜推薦番号

青木川（常磐東小学校前）に泳ぐこいのぼり

88

MESSAGE｜推薦文

青葉が山々を飾り、沢を心地よい風が渡る五月晴れの空の下、常磐東小学校前の青木川に新東名高速道路の高架橋（こうかきょう）（青木川橋）に届けとばかりに、数多くのこいのぼりが泳いでいます。毎年、常磐東小学校の児童さんが上げているとのことですが、是非これからも続けてほしいものです。高速道路が開通したら、高架橋にもこいのぼりを掲げるとともに、高架橋から、尾を高架橋へ向けて泳ぐこいのぼりを見てみたいものです。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：夏目 安孝
居　住　地：上地二丁目
撮影場所：米河内町
撮影日時：平成27年4月30日午前11時

NUMBER｜推薦番号

夕闇迫る菅生神社（すごうじんじゃ）

90

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景・私とまちの100のドラマ 100 候補（こうほ） Nominated

MESSAGE｜推薦文

岡崎城の近く、菅生川（すごうがわ）沿いの高いマンションやホテルの間に静かに鎮座（ちんざ）する神社です。昼間は街の景観の中にとけ込んでいますが、夕闇せまる頃、境内に明かりが灯りその存在が明らかになります。鳥居前にはお正月や季節の行事ごとに大提灯が立てられ、歴史の奥深さに心打たれる思いがします。拝殿の中には鶴田鐵山（つるたてつざん）作の三十六歌仙の彫刻があります。社務所（しゃむしょ）の横に、大きなくすの木があり、そっと手を触れるとパワーがもらえますよ。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：よーだ
居　住　地：日名西町
撮影場所：康生町
撮影日時：平成27年7月30日午後8時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

「いってきます！」「ただいま～♪」
-名鉄電車から見るまち-

91

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

名鉄電車に乗って名古屋方面に向かう時、乙川（菅生川（すごうがわ））の鉄橋を渡ります。その時、ほんの数秒ですが、川と岡崎城、殿橋などの景色が目の前に広がり、思わず「いってきます」と心の中でつぶやきます。そして、帰り路　鉄橋のゴォーという響きと共に、あのなつかしい風景が、、、、「ただいま～♪岡崎に帰って来たよ」
皆さんもこんな感覚を持った事はないでしょうか？岡崎城と川、岡崎の街並みを一望できる束の間の景観です。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：よーだ
居　住　地：日名西町
撮影場所：久後崎町
撮影日時：平成27年11月22日午前10時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年

100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

岡崎二十七曲りと大正初期の赤レンガの建物

92

岡崎市市制施行100周年記念事業 100 こうほ 候補 Nominated 岡崎百景-私とまちの100のドラマ-

MESSAGE｜推薦文

「二十七曲り」といわれる東海道岡崎城下は江戸時代に大変な賑わいを見せていました。魅力ある二十七曲りのスポットとして旧岡崎銀行本店辺りがお薦めです。現在の伝馬通りより１本南に下がった通りで「総門通り」です。この通りにいまから百年前の大正６年に荘厳（そうごん）な建物が誕生しました。国登録文化財として指定されていて金融機関の資料館として広く解放されています。岡崎の歴史を知る上でも永遠に残ってもらいたい大切な景観です。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：福岡の織田ざえもん
居　住　地：福岡町
撮影場所：伝馬通
撮影日時：平成27年7月20日午前9時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年

100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

岡　崎　百　景　-私とまちの100のドラマ-

NUMBER｜推薦番号

有名フォトグラファーも唸（うな）る「殿橋の橋脚」

95

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 候補（こうほ） Nominated

MESSAGE｜推薦文

岡崎に引っ越して来て尊敬するフォトグラファーから「この近くで撮影するなら絶対殿橋の下だよ」とオススメされました。橋の下？と思いましたが、実際に撮影してみると、なるほど確かに格好良く撮れます。通常はあまり気にされることが無い橋の下ですが、写真好きな方々に人気だというのもこのデザインを見たらうなずけました。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：吉橋 基喜

居　住　地：竜美東三丁目

撮影場所：康生通南

撮影日時：平成27年11月30日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年

100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

おいてけぼりのたまり場
［朝日公園］

96

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

素敵な宝物なんだけれど行き場のない古いもの達があちこちに置きざりにされた朝日公園。見上げればルネサンス様式の西洋建築にクローバー型の花窓が可憐（かれん）に開き、ふと足元の地面からは石工の手仕事を印す花崗石（みかげいし）がゴロりと顔を覗かす。腰を下ろしたベンチは、鳥居をバラした石の残骸（ざんがい）。これらは一体どこから運ばれてきたのだろう。1つ1つの歴史ロマンを感じながら増えるおいてけぼりの集積に、時間の流れのさみしさすら感じる。ここに来ていくつのおいてけぼりに出会えるだろうか。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：武笠 憲子
居　住　地：朝日町
撮影場所：朝日町
撮影日時：平成27年9月2日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

夕日の沈む乙川

98

岡崎市市制施行100周年記念事業 100 こうほ 候補 Nominated 岡崎百景-私とまちの100のドラマ-

MESSAGE｜推薦文

名鉄電車で岡崎に帰った時、岡崎に帰ってきたことを感じるのがこの景色。東京に出かけて帰ってきて、長距離移動疲れたなぁ。そんな時に、名鉄の電車から、ふと見たらいつも出迎えてくれるのが、乙川と岡崎城。あぁ、自分たちの街に帰ってきたんだな。

そんないつもの当たり前が特別に感じられる景色。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：松林 康博（コラボキャンパス三河）
居　住　地：明大寺町
撮影場所：康生通南
撮影日時：平成27年11月25日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

100

四季が感じられる並木道

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 候補 こうほ Nominated

MESSAGE｜推薦文

春は新緑のやさしい緑とつつじの白やピンクで彩られ、秋には赤や黄色の葉に癒される並木道。ランドセルを背負って歩く並木道、つつじの花の蜜は少し甘かった。昔はあちこちの落ち葉をはき集め、さつま芋を焼いてもらうのが楽しみだった。緑あふれる中で暮らす毎日、車で通るときもほっとする町、大切にしたい。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：山田 美代子（りぶらサポーターズクラブ）
居　住　地：竜美台
撮影場所：竜美台
撮影日時：平成27年5月

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年

100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

101

伊賀川の川まつり

MESSAGE｜推薦文

小学校の夏休みが始まった７月の日、毎年恒例となっている「伊賀川を美しくする会」による川まつりが開催される。約２万匹の金魚が伊賀川の各所に放たれる。待ってましたと、子ども達が川に入り金魚を追う。昭和の頃には当たり前だった川遊びも近頃は限られた日であるが子どもたちの貴重な体験の場となっている。川岸がコンクリートと変貌し、川に降りられる場も少なくなってしまったが、桜と岸部のある風景は、いつまでも残していってほしい。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：鈴木 義明（伊賀川を美しくする会）
居　住　地：稲熊町
撮影場所：稲熊町
撮影日時：平成26年7月22日午後2時

NUMBER｜推薦番号

103

五万石でも岡崎様は今の世でも舟を漕ぐ

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 候補 Nominated

撮影：本多 秀幸

MESSAGE｜推薦文

街の中を雄大に流れる乙川。江戸の昔から唄われた五万石音頭。今も昔も変わらぬ美しい夕焼け。時代ともに街は変わり、人は変わったけれど、夕焼けは変わらない。今また、乙川には人が行き交い舟がはしる。水の匂い、緑の匂い、風の匂いを感じることのできる美しい川のある風景は、多くの先人達が守り、育て、そして今我々が未来に繋げようとしている。乙川はリバーフロントとして生まれ変っても、水も風も夕焼けも昔のまま。100年先も同じ夕焼けを人は見る。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：舟頭・白井 宏幸（NPO21世紀を創る会・みかわ）
居　住　地：康生通西
撮影場所：久後崎町
撮影日時：平成27年9月10日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

乙川潜水橋から東を眺めた風景

109

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

殿橋から西を眺めると、川とお城と森と高層ビルディングが面白く調和していて素晴らしい景観となっている。しかし、あえて逆からの眺めを写真に収めることにした。それが潜水橋から殿橋方面の景観。写真は上下のシンメトリーとなっていて面白味はないが、川面に写る景色が実に美しい。岡崎でなければ味わえない風景だと思っている。この美しい眺めを永遠に保っていきたい。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：加藤 祐司（岡崎きらり隊）
居　住　地：稲熊町
撮影場所：康生町
撮影日時：平成27年11月6日午前7時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

松樹のもとでにぎわうご縁

［松應寺横丁にぎわい市］

110

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景 -私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

もともと狭い路地の通りに、所狭しと机や椅子が並べられ、行き交うのも困難なほど、たくさんの人でひしめきあう。鳴り響くは和太鼓の音。そこかしこで井戸端（いどばた）ばなし。ちんどん屋がすり抜けていけば、追っかけっこする子どもたち。人だかりの向こうには大道芸。

今日は年に２回の「松應寺（しょうおうじ）横丁にぎわい市」。どこか懐かしい昭和の路地で、今日もご縁の花が咲く。

松平広忠公御廟（ごびょう）の松

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：松應寺横丁まちづくり協議会
居　住　地：松本町
撮影場所：松本町
撮影日時：平成27年10月4日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

まちの絆　ここにあり
[能見神明宮大祭]

111

岡崎市市制施行100周年記念事業 100 こうほ 候補 Nominated 岡崎百景-私とまちの100のドラマ-

撮影：Zico（奇天烈写真館）

MESSAGE｜推薦文

「せーのっ！よいしょー！！」
拍子木（ひょうしぎ）の音を合図に掛け声があがり、手綱がピン！と張る。勇壮な、まさに山のような「山車（やまぐるま）」がゆっくりと動き出す。山車の中では、お師匠さんの合図に合わせて子どもたちがお囃子（はやし）を奏でる。
「カン！カンッ！」今度は拍子木で山車が止められ、瞬く間に舞台が引き出される。乙女が舞を踊れば、ご祝儀の「はな」が宙を舞う。
　数百年の時を超え、今に伝わる伝統を、未来につなぐ「まちの絆」がここにあり。

山車の舞台の舞

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：松應寺横丁まちづくり協議会
居　住　地：松本町
撮影場所：松本町
撮影日時：平成27年5月10日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

菅生神社菅生祭 鉾船神事奉納花火

112

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

毎年８月の第１土曜日に岡崎市の観光花火大会が行われます。その折、仕掛花火が行われるすぐ横の菅生川河川上に２船の鉾船(ほこふね)が浮かべられます。提灯(ちょうちん)等で飾られた鉾船はそれ自体大変美しく悠久(ゆうきゅう)の歴史を感じさせます。この船の上で催行(さいこう)される花火大会が菅生神社菅生祭鉾船神事奉納花火(すごうじんじゃすごうさいほこふねしんじほうのうはなび)です。幼少の頃は鉾船に乗船し花火をあげた記憶がありますが、今は大人しか乗船できません。是非とも後世に伝承したい伝統文化だと思います。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：小川 秀雪
居　住　地：本町通
撮影場所：康生町
撮影日時：平成27年8月1日午後8時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

110

神聖な世界の前に立つ六所神社の石段

MESSAGE｜推薦文

東岡崎駅前通りから南へ、赤鳥居をくぐり名鉄の踏切を渡る。松並木の参道を進んで、石の鳥居をくぐる。浄水鉢（じょうすいばち）で手を清め、口をすすぐ。さあ、いよいよ参拝というところで立ちはだかる壁のような石の急階段。見上げれば朱塗（しゅぬ）りの楼門が望まれる。五万石（ごまんごく）以上の大名しか上ることが許されなかったという石段。六所神社（ろくしょじんじゃ）の聖域に踏み入る者へ最後の試練のごとく、厳然（げんぜん）とたたずむ。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：米津　眞
居　住　地：明大寺本町
撮影場所：明大寺町
撮影日時：平成27年5月29日午前7時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

110

六供町「旧石原邸」

MESSAGE｜推薦文

安政6ねん（1859）から156年もの間、ここ師範（しはん）通りで行き交う人や時の流れを見てきた「旧石原邸」。江戸から明治へ、そして大正、昭和。昭和20年（1945）の岡崎空襲では、旧石原邸の西側の土塀で火の流れが変わったと伝え聞いています。平成の時代となった今、今日も学校へ向かう子供達を静かに見守っています。この先の時代も、この六供の地で時の流れを過ごしていってもらいたい、そんな風にわたしはこの「旧石原邸」を思います。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：水谷 学（庭水）
居　住　地：鴨田町
撮影場所：六供町
撮影日時：平成27年11月30日午前8時

NUMBER｜推薦番号

117

菅生川堤防から続く龍海院への道

岡崎市市制施行100周年記念事業 岡崎百景-私とまちの100のドラマ- 100 こうほ 候補 Nominated

MESSAGE｜推薦文

菅生川の堤防から県西三河総合庁舎の建物の間を通って南へ一直線に伸びる道。道の先には、龍海院（りゅうかいいん）の山門と本堂がある。家康の祖父松平清康が「是（ぜ）」の字を握る夢を見る。是の字は、日の下の人と書き、天下を取る吉兆と喜び、建立された寺が龍海院（別名是之字寺）である。堤防から続く参道は、堂宇（どうう）の資材を川から運んだ道でもある。総合庁舎の建設により遮断される計画だったが、地元の要望で道が残されたという経緯もある。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：米津　眞
居　住　地：明大寺本町
撮影場所：明大寺本町
撮影日時：平成27年5月29日午前7時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

岡　崎　百　景　-私とまちの100のドラマ-

NUMBER｜推薦番号

康生と共に半世紀
心のふるさとシビコ

110

MESSAGE｜推薦文

シビコの前進ジャスコ岡崎店は、昭和39年（1964）に岡田屋の県外１号店として康生にオープンし、その後平成10年（1998）に撤退するまで、康生町の商業の中心的存在でした。しかし、シビコは名鉄メルサ・松坂屋・セルビが無くなった現在も康生地区唯一のショッピングセンターとして生き残っています。1964年から半世紀、康生のシンボルとして市民に愛されてきたシビコは岡崎の商業の歴史的建造物でもあり、岡崎市民の思い出の場所だと思います。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：鈴木 正義
居　住　地：大平町
撮影場所：康生通西
撮影日時：平成26年11月25日

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年

100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

父の想い出と共に…
国1に架かる龍城橋（たつきばし）から

110

岡崎市制施行100周年記念事業
100
候補（こうほ）
Nominated
岡崎百景-私とまちの100のドラマ-

MESSAGE｜推薦文

岡崎公園の北側を通る国道１号線に架かる「たつきばし」から見える岡崎城と公園西側です。特大のイチョウ、たくさんのサクラ！春には川の両側でお花見を楽しむ人でいっぱいに！昭和初期に私の父が関わって出来た橋ですが、当初はこんなに広い橋は何だ！等と言われたと聞きましたが、昭和の終わりに更に広くキレイになり座ってこの景色を眺める事ができます。何気に立つ欄干（らんかん）の親柱は父親達が建てたその物！ずっと私達を見守っていてくれます。

昭和初期の龍城橋親柱

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：冨永 惠子
居　住　地：板屋町
撮影場所：康生町
撮影日時：平成27年11月10日午後3時

2016.7.1 100th ANNIVERSARY OKAZAKI 岡崎市制施行100周年
100 岡崎百景 OKAZAKI HYAKKEI

NUMBER｜推薦番号

100

御旗公園に住む3頭のシマウマ

MESSAGE｜推薦文

材木町の御旗（みはた）公園には昔から3頭のシマウマが住んでいます。御旗公園は、シーソーやブランコがあるいたって普通な公園です。小学校の時によくここで友達と遊んでいて、サッカーをしたり、ゲームウォッチをしたり、違う小学校の生徒達と公園の奪い合いのケンカをしたりしたものです。昔あった大きな滑り台がなくなったり、公園は変わっていくけど、3頭のシマウマはこれからも子供たちを見守ってくれるでしょう。

LOCATION｜アクセス

推　薦　人：長谷川 伸介（まちづくり岡崎）
居　住　地：西魚町
撮影場所：材木町
撮影日時：平成27年11月30日午後5時

岡崎市制施行100周年記念事業 岡崎百景 100 こうほ 候補 Nominated